



配達地域指定

とみの和憲県政レポート

とみの通信

第2号
2023年11月発行



第8回・第9回・第10回

地域の声を聴こう会(県政報告会)を開催します。

第8回
[檀紙地区] 日時：11月19日(日)午後1時～
場所：檀紙コミュニティセンター(御厩町775-1)

第9回
[円座地区] 日時：11月26日(日)午前10時30分～
場所：円座コミュニティセンター(円座町1622-1)

第10回
[川岡地区] 日時：11月26日(日)午後1時～
場所：川岡コミュニティセンター(川部町486-3)

県政報告と意見交換を行います。どの会場でもお気軽にお越しください。

県議会9月定例会 一般質問(10月3日)

県議会議員として 初めての一般質問に登壇しました。

質問項目は下記のとおりです。

1. 外国人材との共生
2. オーバーツーリズム対策
3. JR端岡駅など交通結節拠点の整備への支援
4. 道路行政と交通安全対策
5. 困難な問題を抱える女性支援法施行に向けた取組
6. 学校教育情報化推進計画

一般質問の全体の内容はQRコードから
「議会中継」をご覧ください。



【外国人材との共生】

(富野の問い)

人口減少や過疎化が進む中、今後は外国人材が地域社会での担い手になる事も期待される。外国人材も地域における大切な住民であるという事を県民に周知する考えを伺いたい。

(知事答弁)

国籍や民族が異なる人々が互いの文化的違いを認め合い、対等で友好な関係を築きながら、ともに暮らしていく地域社会を構築することは重要。令和3年11月策定の「新かがわ多文化共生推進プラン」に基づいた取組を通じて、外国人住民が日本人住民と同じように、地域における大切な住民であるということ県民の皆様へ周知していきたい。

【オーバーツーリズム対策】

(富野の問い)

令和7年(2025年)には、瀬戸内国際芸術祭2025と大阪・関西万博の開催があり、県内の観光地へ今まで以上の観光客の来訪が予想される。オーバーツーリズム対策としてどのような取組を行っているのか。特に、今後ICT(情報通信技術)を活用した取組をどのように行うのか。地元住民も観光客も双方が満足でき、持続可能な観光となるような取組を求める。

(知事答弁)

瀬戸内国際芸術祭において、混雑予想カレンダーを作成し、混雑日を避けて来場するよう呼びかけるなど、来場者の平準化に取り組んでいる。次回の瀬戸内国際芸術祭に向けて、この内容の充実やさらなる周知に取り組むたい。

今後、さらに多くの観光客が見込まれる2025年に向けては、国がとりまとめる対策や他の地域の先進事例等も参考にしながら、混雑状況の可視化や観光客の分散化などについて、御指摘のICTの活用も含め、広い観点から研究していく。

【JR 端岡駅など交通結節拠点の整備への支援】

(富野の問い)

交通結節拠点として大きな可能性がある駅を事業者であるJR四国、市町と連携して整備する事は県内の地域活性化にも繋がる事は言うまでもない。JR 端岡駅など県内の交通結節拠点となりうる駅や駅周辺の整備への支援についての所見を伺いたい。

(交流推進部長答弁)

既存駅の整備に関しては、市町と鉄道事業者が取り組む駅の段差解消や視覚障害者誘導ブロックなどのバリアフリー化に対して、財政支援を行っている。また、周辺整備については、市町に対し、社会資本整備総合交付金などの国庫補助金の活用に関し、助言を行うなどの支援を行っている。

御指摘のJR 端岡駅については、現在、地元高松市において、駅の周辺整備事業の基本構想策定に向けた議論が行われていることから、幹線道路からのアクセスについては、高松市に伝えるとともに、バリアフリー化については、基本構想の内容がまとまり、高松市やJR 四国からの要請があれば、積極的に対応していきたい。

【学校教育情報化推進計画】

(富野の問い)

学校教育情報化推進計画において、ICT(情報通信技術)利用に関するKPI(重要業績評価指標)を定め、定期的に学校現場の状況を把握し、改善する考えを伺いたい。

(教育長答弁)

策定中の学校教育情報化推進計画については、その実効性を確保するため、学校でのICT活用状況等を測る数値目標を設定するとともに、その達成の度合いを確認するなど、適宜、目標達成に向けた改善を加えていくことで、学校における適切かつ効果的なICT活用をより一層推進していく。

文教厚生委員会で質問 (9月26日、27日)

質問項目は下記のとおりです。
詳しくは下のQRコードから「議会中継」をご覧ください。

1. 障がい者福祉
2. 看護師の確保
3. 医師の働き方改革への対応
4. 高等学校での食堂運営
5. 高等学校の定時制課程



9月26日
文教厚生委員会

9月27日
文教厚生委員会



会派として池田知事に政策提言・要望 (10月5日)

会派「立憲・市民派ネット」
として池田知事をはじめ県当局に対して「2024年度予算に関する政策提言・要望」
(13政策48分野144項目)
を提出しました。



【とみの和憲事務所 (自宅)】

〒761-8043 高松市中間町598番地1
携 帯 : 090-3461-3219
TEL : 087-885-0370
FAX : 087-816-8231
メール : kaz.tomino@gmail.com
HP : http://tomino.online/



プロフィール

昭和46年(1971年)12月29日 高松市中間町生まれ(51歳)
檀紙幼~檀紙小~香東中~大手前高松高~立命館大学法学部
平成7年(1995年) 高松市役所入庁(納税課・市民課・人事課)
平成19年(2007年) 高松市役所退職し、国会議員秘書に
平成27年(2015年) 高松市議会議員選挙で初当選(2期)
令和5年(2023年) 香川県議会議員選挙で当選